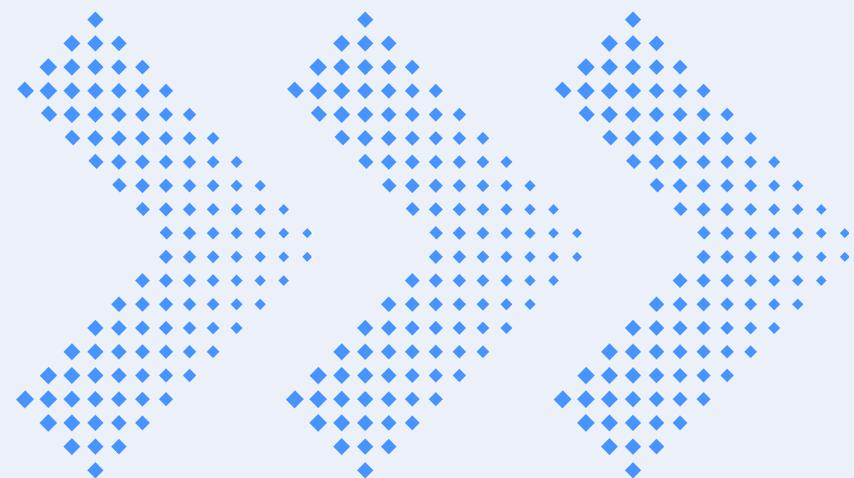


児童福祉事業 コンサルティング案内

OCW コンサルティングチーム



これから児童発達支援・放課後等デイサービスを開業される方に



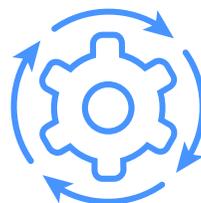
1 仕組みの説明

児童発達支援・放課後等デイサービスの仕組みを丁寧に説明します。
物件や配置や加算についても説明していきますので、これを聞けば児童福祉事業のあらましが分かるかと存じます。



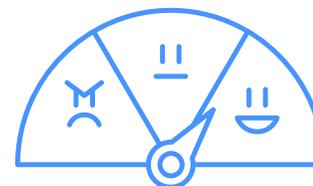
2 指定申請

児童発達支援・放課後等デイサービスを開業するには指定権者に対して指定申請を行う必要があります。
その際に必要な人材・物件・書類等を説明し、支援します。



3 運営指導

開業後に運営していくには色々な知識や経験が必要となりますので、円滑に事業所を運営する為の方法を支援していきます。



4 スタッフ研修

スタッフの質が児童の定着やご両親の満足度に直結します。
研修を行いスタッフの療育能力の底上げをサポートします。



5 請求指導

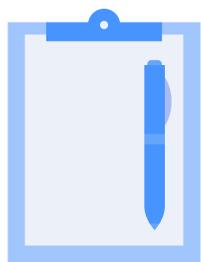
サービスを提供しても請求を行わなければ収入は入ってきません。
請求は複雑な手続きの為、その方法について支援していきます。

オープンまでの流れ

チェックポイント！

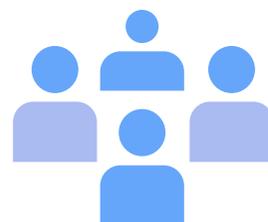
1	2	3	4	5
契約まで	開業に向けて	開業準備	指定番号取得	アフターケア
事業説明会	物件リサーチ	内装工事	挨拶回り	運営支援
打ち合わせ	人員確保	人材募集・採用	体験会	請求指導
施設見学	事前協議	施設で研修	サービス開始	相談窓口
契約締結	物件契約	指定申請	初回請求	実地指導支援 ※別契約

開業サポートプラン



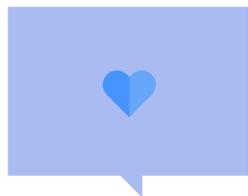
1 申請書類作成

まずは事前協議の申請書を作成する必要があり、それを通過したら指定申請の書類を作成する流れとなります。書類を作成する際に必要な情報をいただき、指定申請書作成を代行します。



3 事業研修

円滑に運営していくためポイント・物件や法令について必要な知識も習得して頂く必要があります。また開業前の販促やお客様との手続きなども研修致します。



2 開業準備相談サポート

物件の探し方や人員の獲得・集客まで、多種多様な事項についてのご提案と相談先として一つひとつ共に解決していきます。



4 サービスプラン提案

お客様の強みを活かした事業所のサービスプランを提案致します。実際に運営している側からの的確な提案が可能です。

開業後のサポート

1



運営アドバイザー

顧客獲得や満足度向上、サービス提供、人員管理、運営していくなかで生じる日々様々な事項について提案・相談先として担当者がサポート致します。

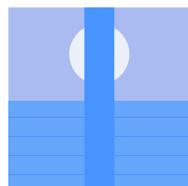
2



請求サポート

これを行わないと収入になりませんので、事業所運営に欠かせない保険請求についても懇切丁寧にサポート致します。

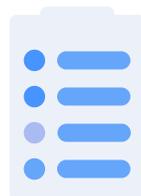
3



相談支援窓口

最初は分からない事だらけですので、我々に相談いただければ解決の近道になるかと思いますので、気軽にご相談いただければと存じます。

4

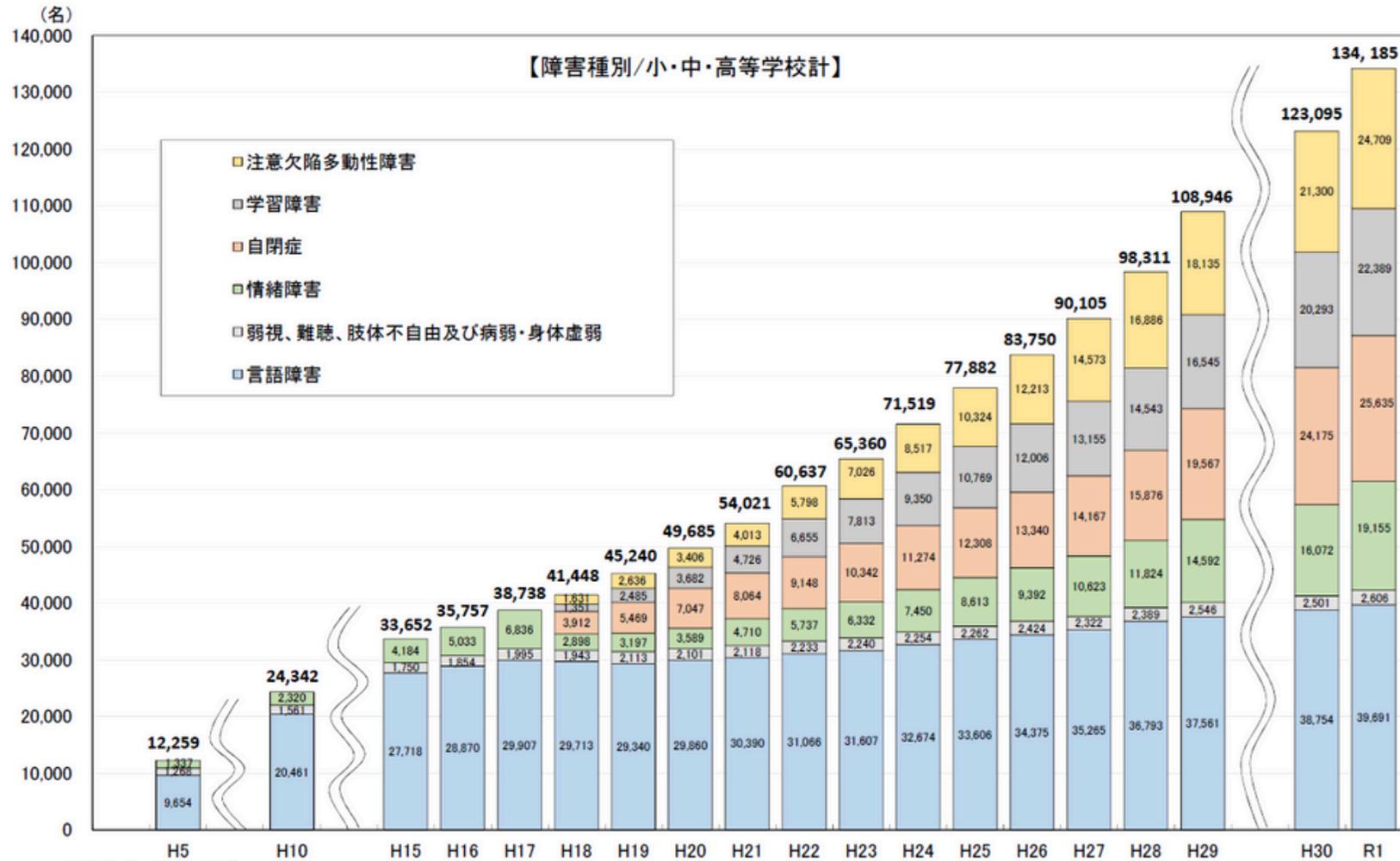


職員研修のサポート

事業所を運営する上で必要な知識や研修等を定期的に開催し、職員の質の向上や虐待防止・身体拘束防止等の研修に向けての準備のお手伝いをします。

通級に通う児童生徒数の推移

参考資料：通級による指導実施状況調査結果について



※各年度5月1日現在。

※「注意欠陥多動性障害」及び「学習障害」は、平成18年度から通級による指導の対象として学校教育法施行規則に規定し、併せて「自閉症」も平成18年度から対象として明示（平成17年度以前は主に「情緒障害」の通級による指導の対象として対応）。

※平成30年度から、国立・私立学校を含めて調査。

※高等学校における通級による指導は平成30年度開始であることから、高等学校については平成30年度から計上。

※小学校には義務教育学校前期課程、中学校には義務教育学校後期課程及び中等教育学校前期課程、高等学校には中等教育学校後期課程を含める。

まずはH30年度とR1年度を比較をしてみますと、H30年度が123,095名だったため1年で11,090名増加していることがわかります。10年前となる2009年は54,021名でした。なんと80,164名も増えていることがわかります。さらにその10年前は20,000人ちょっとなので現在は、その頃より6倍程度という結果なのです。

日本の出生率は低下しており、子供の数は年々減少傾向にあります。にもかかわらず通級に通う児童生徒数はこれだけ増えているという事は発達に問題を抱えている児童がそれだけ増えてきている事を意味します。

この資料に関する問い合わせは下記に

OCWコンサルティングチーム

Email: info@ocw-alliance.org

